



希望大使紹介



とくしま希望大使 後藤美弥子さん



とくしま希望大使任命式（令和5年9月26日）



グループワークで、熱心に耳を傾ける

後藤さんは、看護師、看護学校講師として大学病院で定年まで勤務。

退職後は、子育て支援ボランティアとして活動していました。

ところが、新型コロナの流行により、17年間続けてきたボランティアが中止となり、家に引きこもる中、抑うつ状態になったといいます。

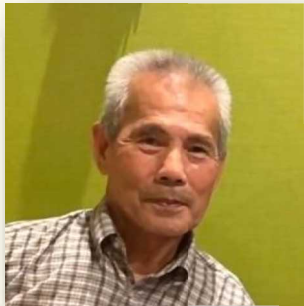
80歳の時、アルツハイマー型認知症の診断を受けましたが、現在は、当事者活動「WORKSあい」に参加。

「とくしま希望大使」としても活躍しています。



なんと！講演会で教え子と再会





えひめ認知症希望大使

つぼきた こうじ
坪北 浩次

月～金曜日は、就労支援事業所「よつば」でお仕事。

熱心な相談支援員さんがこの施設を紹介してくれて、職員さんのあたたかい見守りとともに徐々に元気を取り戻しました。

今は仕事がとにかく楽しい！

希望大使になったきっかけ

希望大使
として

自分と同じ様な悩みをもつ人は必ずたくさんいるはず…そんな方々にも、自分が元気に仕事をしたり、啓発活動をしている姿を見てほしいから。



毎日の
楽しみ

2023年12月 孫が誕生！

頑張って働いて得たお給料で、娘や孫にうどんをご馳走するのが楽しみ。

毎月第3水曜日15時～
地元・旭川荘南愛媛病院の岡部せんせいに、カフェに来ていただき、当事者本人はもちろんのこと、ご家族も、病院では話せない事や認知症の悩み、日常の不安など話していただいています。

また、愛媛大学の谷向せんせい主催の交流会を通じて、松山市駅での啓発活動、愛媛マラソン大会応援など幅広く活動しています。

おしゃべりカフェ



かふえ&ばる
わすれん坊

認知症になったからと言っても見た感じわからないって人が多いが、いろんな事を忘れてしまい申し訳ない。でも、今を大切に元気に過ごして少しでも多くの人に理解してほしい！いろんな事を手伝ってほしい！





えひめ認知症希望大使

村上マサ子 

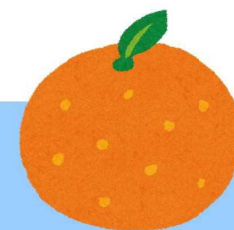
とにかく食べることが大好きで、明るくて、優しく、なににでも興味津々！！関わるすべての方の希望大使です！皆さん、美味しい手作り料理を食べに来て下さいね(*^_^*)

希望大使として



研修会の準備や地域のイベントの普及啓発活動、何でも積極的に何より楽しんで参加しています！個人的に研修会にも参加しています。

普段の生活



家事



絵手紙



家事一切・畑仕事・訪問と起きてから寝るまで休み無く働いています。

【口癖】

忘れることは

車によし！

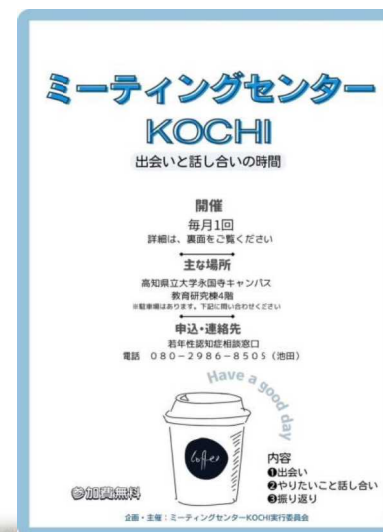
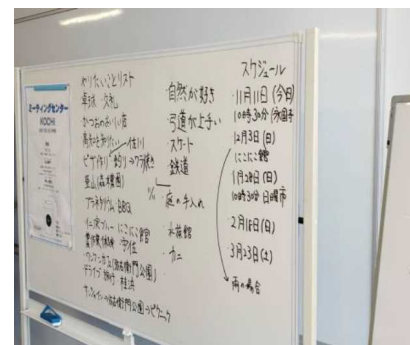




高知家希望大使 山中 しのぶ

<プロフィール>

高知県南国市在住 48歳
2019年2月 若年性認知症と診断
2022年4月 一般社団法人セカンド・ストーリー設立
2024年4月 世界アルツハイマー病協会
Global Dementia Experts Panel (国際本人委員)
2025年4月 レビー小体型認知症診断
2025年6月 一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事就任



認知症になってからの第2の人生

2022年4月 法人を設立

一般社団法人セカンド・ストーリー

2022年10月開所 でいさあびすはっぴい

2024年4月開所 でいさあびすはっぴい大津



仲間とともに



4つのタイヤ

本人



専門職

家族

地域・社会



認知症疾患医療
センター内で
ピアサポート



えひめ認知症希望大使

高橋 弘子

Hiroko Takahashi

人生笑わな損よ！
みんなで集まって楽しく
お話ししよう♡

希望大使になったきっかけ



ご近所の方が心配して地域包括支援センターに相談されたこと。
パートナーである夫の支えがあり、本人ミーティングに参加されるようになった。
いつも明るく前向きで、周囲を笑顔にさせてくれる存在。

希望大使としての活動

講演で想いを語る



ねっとわーく会議に参加し地域での活動について考える

地元の認知症カフェに参加し
地域の方と交流



本人ミーティングに参加し
仲間とともに活動

ふだんの生活や楽しみ



一緒に暮らす長男
見守ってくれる
ケアマネジャー



次男とデスタッフの
斎藤さんと一緒に登壇



仲間とともに楽しみ笑う



大好きな谷向先生

いつもお世話になっている
パートナーの鎌田さん



お出かけの時は
お化粧もばっちり

包括の若い職員との
お出かけや外食は
楽しい



新しいことに
何でもチャレンジ！